

伊賀上野DMO／伊賀市

全3回

歴史的資源を活用した

# 観光まちづくり 勉強会



参加費  
無料

定員30名(先着順)

※申込内容を考慮  
する場合あり

## 【MIRAIGAプロジェクト】

地域の歴史的資源を活用し、持続可能な観光まちづくりを目指す公民連携プロジェクトです。

このプロジェクトには、域外の専門事業者も参画しますが、地域の事業者や住民のみなさんの主体的な取り組みが不可欠といえます。プロジェクトの根幹となる歴史・文化・観光まちづくりの考え方を一緒に学んで知識を共有し、目線をあわせるとともに、意見交換の場としても、ご参加ください。

第1回

10月13日(金)  
19:00-21:00

第2回

11月17日(金)  
19:00-21:00

第3回

12月15日(金)  
19:00-21:00



京都創生に学ぶ、  
文化と景観を活かす  
観光まちづくり

宗田好史(むねた よしふみ)

関西国際大学教授  
京都府立大学名誉教授

イタリアのピサ大学・ローマ大学大学院で都市・地域計画学を専攻。工学博士(京都大学)。京都府立大学副学長・和食文化研究センター長(2016-2020)。国際記念物遺跡会議(ICOMOS)国内委員会理事、京都市景観まちづくりセンター理事、(特)京町家再生研究会理事などを務める。著書:『中心市街地の創造力 暮らしの変化をとらえた再生への道』(学芸出版社・2007)『創造都市のための観光振興 小さなビジネスを育てるまちづくり』(学芸出版社・2009)『町家再生の論理 創造的まちづくりへの方途』(学芸出版社・2009)『インパウンド再生 コロナ後への観光政策をイタリアと京都から考える』(学芸出版社・2020)



文化資源を経済価値  
に変える官民連携の  
仕組みづくり

村中元(むらなか はじめ)

地域力創造アドバイザー(総務省)  
大洲市職員

1997年大洲市役所入庁、文化財保全、大洲城復元に従事後、2015年から官民連携による観光まちづくりに携わり、地域DMOの一般社団法人キタ・マネジメントを設立。城下町の歴史的資源を活用した観光まちづくり事業などを実施。「2021年度グッドデザイン賞」、「世界の持続可能な観光地2022年TOP100」などを受賞。2022年観光庁城泊専門家、観光庁歴史的資源の活用の円滑化に向けた検討委員会メンバー。



悠久の平安から、  
次世代型観光で  
進めるまちづくり

千田良仁(せんだ よしひと)

一般社団法人明和観光商社代表理事  
皇學館大学教授

香川県さぬき市生まれ。民間シンクタンク研究員、東大農学生命科学研究科特任講師を経て、2015年皇學館大学教育開発センター准教授、2019年皇學館大学現代日本社会学部教授。専門は農林漁業経済学、地域イノベーション論。久慈市、吉賀町、明和町などの地方創生アドバイザーを務め、2019年から明和観光商社代表理事。著書:『アミタ持続可能経済研究所著『地域ビジネス起業の教科書』(幻冬舎メディアコンサルティング・2010)アミタ持続可能経済研究所著『自然産業の世紀』(創森社発行・2006)

開催場所

ハイトピア伊賀 4F 多目的室  
三重県伊賀市上野丸之内500



お申し込み

原則、全ての回にご参加いただきます。



<https://logoform.jp/f/4JOeF>